

国際医療福祉大学大学院

INTERNATIONAL UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE GRADUATE SCHOOL

GUIDEBOOK

先進的ケア・ネットワーク 開発研究分野

修士課程 医療福祉経営専攻

- 介護福祉・ケアマネジメント学領域
- 自立支援介護学領域
- 自立支援実践ケアマネジメント学領域

博士課程 保健医療学専攻

- 介護福祉学領域
- ケアマネジメント学領域



医療福祉の多彩なエキスパートを育てる。

国際医療福祉大学

ごあいさつ



分野責任者

石山 麗子 教授

当分野は先進的なケアやネットワークに関する研究テーマを扱っていますので、保健医療福祉専門職をはじめ、行政職員、教員や留学生など幅広いキャリアをもつ院生の仲間がいます。実践を通じて感じた疑問を研究によって明らかにする体験を多角的な視点をもつ院生、職員との交流のなかで積み重ねていきましょう。

■ 専門領域：認知症、難病、意思決定支援、家族支援、相談支援

【プロフィール】国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科博士課程修了。博士(医療福祉学)。実践経験として障害児者福祉、障害者就労支援、高齢者介護及びケアマネジメント、職能活動として日本介護支援専門員協会常任理事等、行政として厚生労働省 介護支援専門官の経験を経て、2018年より現職。社会福祉士、日本ケアマネジメント学会認定ケアマネジャー、同学会理事。

保健医療福祉分野における次のような人材の育成をめざし、職種を問わず受け入れます

- (1) ケアの現場が抱える問題の改善に主体的に取り組める人
- (2) ケアの向上に向けてリーダーシップが取れる人
- (3) 広い視野を持ち、職種、立場の違いを超えてコミュニケーションがとれる人
- (4) ケアにかかわる教育やケアシステムの開発を担う人

次のような方針で教育・研究指導に当たります

- (1) ケアの現場が抱える問題に即して教育・研究指導を行う。
- (2) 学生の自主性を尊重する。
- (3) さまざまな職種、立場の院生間の討議を通し、相互理解を促進する。

実践家や教育研究者の
キャリアアップ

◆ 介護の専門職から教育者への道

◆ 学会認定「自立支援介護講師」の受験資格取得

◆ 日本で唯一、自立支援介護理論を学べる大学院

◆ 地域共生社会に対応するケアマネジメント実践者養成

教員紹介



小平 めぐみ 准教授

自立支援介護の現場経験を活かし、高齢者介護・認知症・障がい者支援に関する研究を行っています。介護分野の様々な事象と一緒に研究していきましょう。

■ 専門領域：自立支援介護、認知症、高齢者介護

国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科博士課程修了。博士(医療福祉学)。日本福祉大学福祉経営学部卒業。1997年～老人保健施設、特別養護老人ホーム等の介護士、居宅支援事業所の介護支援専門員を経て、2011年4月より現職。介護福祉士、介護支援専門員、日本自立支援介護・パワーリハ学会 共同代表、日本ケアマネジメント学会 評議員。



坂田 佳美 助教

自立支援介護および介護管理を中心とした介護・福祉に関する研究を行っています。働きながらキャリアアップをめざす皆さんと共に学んでいきたいと思っています。

■ 専門領域：自立支援介護、介護管理、高齢者介護

国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科博士課程満了。博士(介護福祉・ケアマネジメント学)。2001年～シニアホームのケアワーカー、大手介護会社の教育研修講師等を経て、2017年4月より現職。介護福祉士、日本自立支援介護・パワーリハ学会認定自立支援介護講師。



鈴木 善雄 助教

多様な経験をお持ちの皆様とケアマネジメントの未来について語り合い、本質を深められることを楽しみにしています。

■ 専門領域：地域リハビリテーション、リハビリテーションとケアマネジメント

国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科博士課程修了。博士(介護福祉・ケアマネジメント学)。2004年国際医療福祉大学保健学部理学療法学科卒業、松戸市役所に勤務後、2023年4月より現職。理学療法士。

出願資格

- (1) 大学卒 または
- (2) 保健、医療、福祉に関する国家資格や認定ケアマネジャーの資格を持ち、出願資格審査をパスした方
- (3) 「自立支援介護学領域（1年修了コース）」については、大学院の定める一般入試の出願資格に加え、以下のいずれかに該当する方
 - ①介護事業の管理運営経験3年以上
 - ②介護福祉士としての実務経験3年以上（キャリアアップ）
- (4) 「自立支援実践ケアマネジメント学領域（1年修了コース）」については、大学院の定める一般入試の出願資格に加え、保健医療福祉に関する実務経験原則3年以上

※出願前に指導教員との事前面談が必要です。出願資格等の詳細は大学院学生募集要項をご確認ください。

教育内容に
関するご相談

【修士課程】介護福祉・ケアマネジメント学領域／自立支援実践ケアマネジメント学領域
【博士課程】ケアマネジメント学領域

石山 麗子 ishiyama.reiko@ihwg.jp

【修士課程】介護福祉・ケアマネジメント学領域／自立支援介護学領域
【博士課程】介護福祉学領域

小平 めぐみ kodaira@ihwg.jp

カリキュラム（修士課程） 授業は水曜・土曜に集中して実施します。科目によっては、Web を活用いただくことで職場や自宅からの受講も可能です。

2025 年度開講科目	単位数	標準履修年次							
		介護福祉・ケアマネジメント学領域 (2 年制)				自立支援介護学領域 (1 年制)		自立支援実践ケアマネジメント学領域 (1 年制)	
		1 年次		2 年次		1 年次		1 年次	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
専門科目									
研究倫理特論	2	○				○		○	
介護福祉・ケアマネジメント学講義【修士】	2	○				○		○	
ケアマネジメント論【修士】	2	○						○	
高齢者介護学【修士】	2		○				○		
介護福祉・ケアマネジメント学演習【修士】	2			○		○		○	
ケア理論演習【修士】	2		○				○		○
自立支援介護学	2	○				○			
介護管理学	2		○				○		
介護保険事業各論	1		○				○		
自立支援型介護計画演習Ⅰ	2					○			
自立支援型介護計画演習Ⅱ	1						○		
自立支援介護学演習	1						○		
ケアマネジメント直接援助・間接援助技術	2							○	
ケアマネジメント実践事例演習	2								○
ケアマネジメント教育・管理論	2		○						○
実習科目									
高齢者介護施設実習Ⅰ・Ⅱ	各 2					○	○		
高齢者介護施設実習演習Ⅲ	2						○		
ケアマネジメント演習Ⅰ・Ⅱ	各 2							○	○
ケアマネジメント実践実習Ⅰ・Ⅱ	各 2								○
研究指導科目									
介護福祉・ケアマネジメント学研究指導Ⅰ～Ⅳ	各 2	○ (Ⅰ)	○ (Ⅱ)	○ (Ⅲ)	○ (Ⅳ)				
自立支援介護学課題研究指導Ⅰ・Ⅱ	各 2					○	○		
ケアマネジメント課題研究指導Ⅰ・Ⅱ	各 2							○	○

ケアマネジメント力を鍛える 自立支援介護の実践 組織的な管理・運営 先進的な研究

在学生の声

仕事と勉強をどのように両立していますか？

田中：今まで以上に仕事に集中し、効率的に業務を行うよう見直しました。出来る限り勉強に費やす時間を確保するようにして両立しています。

陳： 授業は水曜と土曜に集中しているため、勤務シフトを予め調整しています。主に授業はオンラインで行われ、オンデマンド（録画）も活用できるため、空き時間を有効に使って学業と仕事を両立しています。

大学院の印象は？

田中：先生方の講義を年間を通して学ぶことができる大変貴重な機会だと感じています。著名な先生方の授業を近い距離で拝聴できることに驚きました。

陳： 様々な経歴を持つ同級生や先輩たちと共に、最前線で活躍されている先生方から学べる環境に魅力を感じています。異なる職種の方々との議論を通して、多様な視点を得ることで、学びの幅が広がっています。

（大学院に入ってから）自分の気持ちに変化がありましたか？

田中：もっと学びたいと思う気持ちが強くなりました。知らないことがまだまだ多く、学ぶことで、日々の仕事や生活のなかで考えるポイントが変わってきたと感じています。

陳： 自立支援の最新理論を学び、現場で実践できることにやりがいを感じています。海外での初めての一人暮らしを通じて、前向きに取り組む姿勢や、自ら考え問題を解決する力が身についたと感じています。

ぜひ後輩（入学希望者）に伝えたいことは？

田中：ケアマネジメントについて体系的に学ぶことが出来る唯一の大学院だと思います。単発的な研修やセミナーでは一つのテーマについて深く学ぶことは難しいと思います。ぜひ、全国のケアマネジャーのみなさんと一緒に学べることを楽しみにしています。

陳： 多様な形式の授業を通じて、物事の見方や考え方の幅が広がりました。先生方も優しく丁寧に指導してくださるので、安心して楽しく研究に取り組みます。専門性を深める熱意ある環境の中で、ぜひ一緒に成長していきましょう。



修士課程在籍中
田中 紘太 さん
株式会社マロー・サウンズ・カンパニー



博士課程在籍中
陳 詩 さん
東京令和館中野

修了生の声



宮崎 智代 さん

ケアマネジメント学領域 博士（介護福祉・ケアマネジメント学）
勤務先：（株）ブライト プライムケアプラン目黒
資格：主任介護支援専門員、日本ケアマネジメント学会認定ケアマネジャー、社会福祉士、介護福祉士

居宅支援事業所の介護支援専門員として従事する中で、ケアマネジメントについて他者に伝えるには、科学的根拠に基づいた言語や理論が必要であると強く感じ、博士課程への進学を決意しました。講義やゼミ、研究指導は主にオンラインで行われたため、仕事と学業・研究の両立が可能でした。講義と研究活動を通じて、実践の現場だけでなく、制度や社会情勢にも目を向ける広い視野を養うとともに、物事を常に批判的かつ論理的に考える姿勢も身につきました。

このたび、博士論文として研究疑問をまとめることができましたが、現場にはなお多くの課題が残されており、研究の必要性を痛感しています。大学院で共に学び、励ましあった仲間は、今も支えであり生涯の宝です。人生は一度きり。日常とは異なる世界で、新たな学びと出会いを楽しみませんか！

*所属等は取材時のものです。

